



The Clay Science Society of Japan

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度総会議案書

日 時：平成 28 年 9 月 15 日(木)11:30～12:30

場 所：九州大学病院キャンパス 同窓会館小講堂（福岡市東区馬出 3-1-1）

総 会 次 第

開 会

総会の成立報告

会長挨拶

議長の選任

議事録署名人の指名

I. 審議事項

第1号議案 平成 28 年度事業報告

第2号議案 平成 28 年度収支決算報告及び監査報告

第3号議案 平成 29 年度事業計画案

第4号議案 平成 29 年度収支予算案

第5号議案 平成 29・30 年度理事の選任

第6号議案 平成 29・30 年度会長の選任

第7号議案 平成 29・30 年度監事の選任

II. 報告事項

1. 平成 28 年度学会賞等の受賞者

2. 平成 28 年度学術振興賞の受賞者

3. 第 60 回粘土科学討論会の開催状況

4. その他

閉 会

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度総会

I. 審議事項

第1号議案 平成 28 年度事業報告

平成 27 年 10 月 1 日付で日本粘土学会は任意団体から一般社団法人に移行したことに伴い、任意団体の日本粘土学会平成 28 年度事業年度は 9 月 30 日で終了し、平成 27 年 10 月 1 日から一般社団法人日本粘土学会の平成 28 年度事業年度となった。そのため、この事業報告では平成 27 年 10 月 1 日以降に実施した主な事業内容について記載している。但し、平成 27 年 8 月 1 日から 9 月 30 日までの任意団体としての日本粘土学会平成 28 年度事業を継続しているため、この期間に実施した主な事業内容についても、追加説明として付記している。

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度事業報告書 (平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

1. 学術雑誌の編集と発行

(1) 粘土科学

学会誌「粘土科学」を下記のとおり 2 冊発行した。なお、法人化に伴う表紙等の表記内容の変更を実施。

平成 28 年 3 月 第 54 巻 2 号を発行、主な掲載内容：平成 27 年度日本粘土学会学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞・論文賞・優秀発表賞の受与と表彰、第 60 回粘土科学討論会の予告、論文 1 編、その他学会記事等

平成 28 年 4 月 第 54 巻 3 号を発行、主な掲載内容：シンポジウム特集論文 6 件、国際学会参加報告 2 編、その他学会記事等

本年度の論文受付数：5 編、受理数：1 編、7 月 31 日現在で審査中：4 編

付記：平成 27 年 8 月 1 日から 9 月 30 日の期間：受付 0 編、受理 0 編、審査中 0 編)

(2) Clay Science

英文学会誌「Clay Science」を下記のとおり 3 冊発行した。

平成 28 年 1 月 Vol.19 (2015), No.4 を発行、掲載論文数 3 編

平成 28 年 5 月 Vol.20 (2016), No.1 を発行、掲載論文数 3 編

平成 28 年 7 月 Vol. 20 (2016), No.2 を発行、掲載論文数 3 編

本年度の論文受付数：15 編、受理数：16 編、7 月 31 日現在で審査中：0 編

付記：平成 27 年 8 月 1 日から 9 月 30 日の期間：受付 2 編、受理 1 編、審査中 3 編

2. 研究発表会・見学会等の開催

平成 27 年 10 月 第 60 回討論会の開催予告(期間：2016 年 9 月 15 日～9 月 17 日、会場：九州大学 病院キャンパス)を粘土科学とホームページに掲載した。

平成 27 年 10～1 月 会場(九州大学 病院キャンパス)の仮予約、見学会コース案(佐賀県泉山陶石及び有田流紋岩類)の作成、第 60 回討論会のお知らせ(案)の作成を行った。

平成 28 年 3～5 月 参加費等振込み用の振替口座を開設、第 60 回粘土科学討論会のお知らせを粘土科学に掲載、第 60 回粘土科学討論会のお知らせおよび申し込み法をホームページに掲載した。

平成 28 年 6 月 講演申し込みの受付を開始した。

平成 28 年 7 月 講演要旨集への広告掲載依頼、討論会のプログラム編成及び講演要旨集の編集を行った。

付記：平成 27 年 9 月 2～5 日に第 59 回粘土科学討論会を山口大学吉田キャンパスで開催した。日程は、9 月 2 日：企業セミナー、9 月 3、4 日：講演会、総会、懇親会、9 月 5 日：見学会。講演件数は、企業向けセミナー 5 件、シンポジウム 6 件、一般講演の口頭発表 49 件、ポスター発表 40 件、合計 100 件。参加登録数は、正会員 106 名、学生会員 21 名、非会員 16 名、招待 4 名、企業セミナーのみ 3 名、合計 150 名。見学会は、見学先：秋芳洞、秋吉台、平成 21 年 7 月の土石流跡と対策工事、萩焼粘土の採掘場と工場、参加者 22 名。

3. シンポジウム・セミナーの開催

(1) 第 59 回粘土科学討論会シンポジウム

平成 27 年 12 月～翌年 2 月に第 59 回粘土科学討論会シンポジウム講演の原稿取りまとめと粘土科学への掲載に向けた校閲作業を行った(シンポジウム論文 5 編)。

(2) 60 周年記念シンポジウム企画

平成28年1月にシンポジウム及び企業向けセミナー概略を草案し、第2回常務委員会、及び第1回理事会に提案した。案の内容は以下の通りである。

- ・シンポジウムのテーマは「粘土の社会への貢献について(案)」とし、分野のバランスをとった4～5名の講師を依頼し、開催時間3～4時間程度(各講師30～40分程度)の開催を提案した。
- ・企業向けセミナーのテーマは「機能性粘土材料(案)」とし、平成28年9月14～17日の間で、1～3時間程度の開催を予定で提案した。

平成28年6月にシンポジウムのテーマおよび内容を次のとおり確定し、プログラムを実施委員長に報告した。テーマ:「粘土科学のこれまでと未来」、第1部 産業界に繋ぐ粘土新技術(講師4名)、第2部 粘土の社会への貢献(講師5名)の2部構成(4時間)。

平成28年7月にシンポジウム講演の講演要旨の取りまとめを行った。

付記:平成27年9月3日にシンポジウム「粘土鉱物の摩擦滑り挙動～地滑り、断層滑りと災害発生機構(講演件数6件)」を開催した。

4. 標準試料

日本粘土学会参考試料として、次の粘土鉱物試料の頒布を行った。また、テクニカルレポートに記載するデータの拡充を継続中である。

- JCSS-1101 カオリナイト(関白) 2,700g (700g)
- JCSS-1301 デイッカイト(勝光山) 1,000g (100g)
- JCSS-2101 パイロフィライト(勝光山) 700g (200g)
- JCSS-3101 モンモロロナイト(月布) 2,000g (1000g)
- JCSS-3102 モンモロロナイト(三川) 1,300g (600g)
- JCSS-3501 合成サポナイト(クミネ工業) 1,100g (600g)

付記:カッコ内の数字は平成27年8月1日から9月30日までの頒布量

5. ホームページ

法人化に伴う定款、規則、役員等の情報更新、ページ構成及び掲載情報等の整理・収集を行った。

平成27年12月 第60回討論会予告を掲載した。

平成28年1月 学会定款の掲載および議事録を掲載した。

平成28年3月 平成28年度日本粘土学会学会賞等(学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞)受賞候補者の募集、平成28年度日本粘土学会学会学術振興賞の募集、平成29・30年度日本粘土学会役員(会長、理事、監事)の推薦の募集を掲載した。

平成28年4月 「第60回粘土科学討論会のお知らせ」を掲載した。

6. 国際協力

平成27年10、11月に第3回Asian Clay組織委員や招待講演者の推薦を行うとともに、12月にメールにて会員への開催案内をメール配信した。平成27年12月に粘土関連の国際学会の案内をメールにて会員にお知らせした。平成28年1月に討論会の内容や表彰等、日本粘土学会の活動状況をAIPEAのニューズレター原稿として送付した。平成28年6月に第3回アジア粘土会議および米国粘土学会との協力体制等について意見交換を行った。

7. 表彰

(1) 学会賞等

平成28年4月に本年度の日本粘土学会学会賞、功績賞、奨励賞、技術賞の受賞候補者の募集、5～6月に受賞候補者の選考、7月に受賞者の決定を行った。

(2) 学術振興賞

平成28年4月に本年度の日本粘土学会学術振興賞の受賞候補者の募集、5月に受賞候補者の選考、7月に受賞者の決定を行った。

付記:平成27年9月4日の平成27年度総会において、次のとおり平成27年度日本粘土学会学会賞等の表彰を行った。

学会賞:佐藤 努「粘土および粘土鉱物の変質と有害元素との相互作用の解明およびそれらの機能的活用」

功績賞:昭和 KDE 株式会社、クミネ工業株式会社、関東ベントナイト鉱業株式会社、株式会社勝光山鉱業所、斐川礦業株式会社「標準粘土試料を通じた粘土科学発展への貢献」

奨励賞:井出裕介「層状ケイ酸塩を分子認識助剤に用いる新規光触媒系の創製」

奨励賞:佐久間博「X線表面散乱と分子シミュレーションによる粘土-水界面の描像」
 技術賞:大和田朗、佐藤卓見、平林恵理「粘土および鉱物の脆弱試料に対する薄片作製法の開発」
 論文賞:富永 亮・杉原寛之・持田修平・谷 誠治・鈴木康孝・川俣 純「合成サボナイトの層間に取り込まれたジアセチレン誘導体の二光子吸収特性」粘土科学, 53 巻, 2 号, 63-67 (2015)
 論文賞:M. Nanzyo, H. Kanno, and A. Takeda「Vertical distribution of radiocesium in sidebar deposits of the Utsushi and Agano rivers, Japan」Clay Science, 18, 43-52 (2014)
 論文賞:D. Matsumura, T. Kobayashi, Y. Miyazaki, Y. Okajima, Y. Nishihata, and T. Yaita「Real-time-resolved X-ray absorption fine structure spectroscopy for cesium adsorption on some clay minerals」Clay Science, 18, 99-106 (2014)
 学術振興基金賞:菊池亮佑(東京大学大学院理学系研究科)、櫻井敏樹(山口大学 理学部生物)

8. 研究促進

研究グループ「粘土科学若手の会」(平成26年8月～平成28年7月)と「粘土鉱物を利用したナノ構造機能材料研究グループ」(平成26年4月～平成29年3月)の活動を支援し(活動費援助は初年度のみ)、新規研究グループ設立と活動支援体制を継続している。

9. 庶務

(1) 他学会等との連絡・協力

平成27年10月:日本地球惑星科学連合の第13回学協会長会議の開催。主な議題として、①連合の活動報告(2016年連合大会の準備状況と参加登録料改訂、JpGUジャーナルの進捗状況、法人運営基本規定の改正など)、②日本学術会議の近況報告(第23期の活動)。

(2) 関連学協会との共催・協賛

共催を実施した関連学協会の名称と開催月

日本薄片研磨片技術研究会(平成27年10月)
 福井県立こども歴史文化館(平成27年10月～11月))
 石川県立自然史資料館(平成28年6月～29年1月))
 環境放射能除染学会(平成28年7月)

協賛を実施した関連学協会の名称と開催月

日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会(平成27年10月)
 日本熱測定学会(平成27年10月)
 日本紛体工業技術協会(平成27年10月)
 ゼオライト学会(平成27年11月)
 日本原子力研究開発機構、物質・材料研究機構(平成28年2月)
 産業技術総合研究所中部センター(平成28年3月)

付記:平成27年8月1日から9月30日の期間:共催なし、協賛:日本熱測定学会(平成27年8月)、日本セラミックス協会(平成27年9月))

(3) 会員動向

会員種別	H27年10月1日	H28年1月23日	H28年7月16日	H28年7月31日
名誉会員	21	21	20	20
シニア会員	11	10	10	10
正会員	325	311	314	312
学生会員	66	60	57	53
賛助会員	28(1級7,2級7,3級14)	29(1級8,2級7,3級14)	29(1級8,2級7,3級14)	29(1級8,2級7,3級14)

購読会員:17、書店:9、海外図書館等:25、贈呈:10

10. 常務委員会及び理事会

(1) 常務委員会

平成28年度事業の業務を執行するため、次のとおり常務委員会を開催した。

1月23日(土)第2回常務委員会

主な議題:平成28年度8、9月期の会計決算および会計監査報告、平成28年度10月以降の事業計画、平成28年度10月以降の予算、平成28年度事業中間報告、平成28年度会計中間報告、日本粘土学会規程等の廃止・変更・制定、日本粘土学会筆頭副会長について、粘土科学討論会(第59回粘土科学討論会会計報告

7月16日(土)第3回常務委員会

主な議題:平成 28 年度事業中間報告、平成 28 年度会計中間報告、平成 29 年度事業計画、平成 29 年度予算、平成 28 年度日本粘土学会賞等選考結果、平成 28 年度日本粘土学会学術振興賞選考結果、平成 29 年度日本粘土学会役員選挙結果

8 月 27 日(土)第 4 回常務委員会

主な議題:学会誌等の電子データの J-STAGE への移行、学会誌等の電子化促進の推進、規程等の制定と改正、平成 28 年度事業報告、平成 28 年度会計決算及び監事監査報告、平成 29 年度事業計画及び予算

付記:平成 27 年 9 月 4 日(木)第 1 回常務委員会、主な議題:平成 28 年度常務委員の役割分担、平成 28 年度年間スケジュール、第 60 回粘土科学討論会について

(2) 理事会

平成28年度事業の業務執行を決定するため、次のとおり理事会を開催した。

1 月 23 日(土)第1回理事会

主な議題:平成 28 年度 8、9 月期の会計決算および会計監査報告、平成 28 年度 10 月以降の事業計画、平成 28 年度 10 月以降の予算、平成 28 年度事業中間報告、平成 28 年度会計中間報告、日本粘土学会規程等の廃止・変更・制定、日本粘土学会筆頭副会長について、粘土科学討論会(第 59 回粘土科学討論会会計報告、第 60 回粘土科学討論会について、第 61 回粘土科学討論会開催地)、会員動向

7 月 16 日(土)第 2 回理事会

主な議題:平成 28 年度事業中間報告、平成 28 年度会計中間報告、平成 29 年度事業計画、平成 29 年度予算、平成 28 年度日本粘土学会賞等選考結果、平成 28 年度日本粘土学会学術振興賞選考結果、平成 29 年度日本粘土学会役員選挙結果、第 60 回粘土科学討論会について

8 月 27 日(土)第 3 回理事会

主な議題:学会誌等の電子データの J-STAGE への移行、学会誌等の電子化促進の推進、規程等の制定と改正、平成 28 年度事業報告、平成 28 年度会計決算及び監事監査報告、平成 29 年度事業計画及び予算、平成 28 年度総会の日時、場所、議案及びその内容、平成 28 年度総会の準備、進行、登記のスケジュール及び表彰式の進行、日本地球惑星科学連合教育検討委員会の次期委員

付記:平成 27 年 9 月 4 日(木)第 1 回評議員会、主な議題:平成 28 年度学会賞等選考委員会委員の選出、平成 28 年度学術振興基金運営委員会委員の選出、平成 28 年度役員候補者推薦委員会委員の選出、平成 28 年度選挙管理委員会委員および立会人の選出、平成 28 年度日本粘土学会標準粘土試料委員会委員の選出、第 60 回粘土科学討論会について

第2号議案 平成 28 年度収支決算報告及び監査報告

平成 27 年 10 月 1 日付での日本粘土学会の一般社団法人化に伴い、任意団体の日本粘土学会平成 28 年度事業年度は 9 月 30 日で終了し、平成 27 年 10 月 1 日から一般社団法人日本粘土学会の平成 28 年度事業年度となった。しかしながら、一般社団法人化後の粘土学会平成 28 年度予算は平成 27 年度総会で承認された任意団体としての平成 28 年度予算をそのまま継承している。そのため、この報告では、まず平成 27 年 8 月 1 日から 9 月 30 日までの任意団体としての 2ヶ月間の会計決算関係書類及び監査報告を参考資料として掲載した。次に、平成 27 年 10 月 1 日からの一般社団法人日本粘土学会の平成 28 年度予算書、収支計算書、標準粘土試料会計決算、Clay Minerals 購読関係収支、学術振興積立金決算、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書、監事監査報告書を記載した。なお、正味財産増減計算書については法人化後の初年度であるため、前年度欄及び増減欄は記載していない。

参考資料1: 日本粘土学会平成 28 年度 8, 9 月期会計決算関係書類

日本粘土学会 平成 28 年度 8, 9 月期会計決算

(平成 27 年 8 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(収入の部)		(単位:円)		
費 目	予 算 額	決 算 額	差 額	
個人会員会費	2,495,500	91,000	2,404,500	
賛助会員会費	770,000	0	770,000	
購読費	150,000	0	150,000	
雑誌売上費	200,000	63,936	136,064	
別刷売上費	1,000,000	247,968	752,032	
広告費	150,000	50,000	100,000	
雑収入	500,000	27	499,973	
討論会登録費	600,000	419,153	180,847	
振興基金より	0	0	0	
平成 28 年度収入合計(A)	5,865,500	872,084	4,993,416	
平成 27 年度繰越金	1,305,268	1,305,268	0	
収入合計(B)	7,170,768	2,177,352	4,993,416	
(支出の部)				
費 目	予 算 額	決 算 額	差 額	
会誌費	2,800,000	895,619	1,904,381	54-1,19-1
別刷印刷費	400,000	74,324	325,676	
編集費	300,000	0	300,000	
会議費	100,000	66,556	33,444	
事務局費	1,350,000	239,220	1,110,780	
印刷費	200,000	0	200,000	
討論会費	610,000	11,137	598,863	
通信費	300,000	40,386	259,614	
交通費	298,930	295,930	3,000	
研究グループ活動資金	100,000	0	100,000	
AIPEA 会費	140,000	0	140,000	
地球惑星連合会費	10,000	0	10,000	
雑費	20,000	1,248	18,752	
法人化準備金	420,000	0	420,000	
予備費	121,838	180,876	-59,038	
平成 28 年度支出合計(C)	7,170,768	1,805,296	5,365,472	
平成 28 年度収支差額(A)-(C)	-1,305,268	-933,212	-372,056	
次期繰越金(B)-(C)	0	372,056	-372,056	

参考資料 2:平成 28 年度 8, 9 月期標準粘土試料会計決算

平成 28 年度 8, 9 月期標準粘土試料会計決算
(平成 27 年 8 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

収入の部		支出の部	
		(単位:円)	
前年度繰越	603,962	試料代金	28,620
試料売り上げ	76,500	試料容器代金	0
試料売り上げ(海外)	0	送料(切手代)	0
平成 27 年度分収入	0	事務手数料	2,700
預金利息	55	振込手数料	864
		広告料「粘土科学」会誌	50,000
		広告料 若手の会	0
		広告料 討論会	0
		平成 28 年度 10 月期以降への繰越金	598,333
収入合計	680,517	支出合計	680,517

参考資料 3:平成 28 年度 8, 9 月期 Clay Minerals 購読関係収支

平成 28 年度 8, 9 月期 Clay Minerals 購読関係収支
(平成 27 年 8 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

収入の部		支出の部	
		(単位:円)	
購読料(5,900 円×0 名)	0	送金小切手+手数料	0
		送料(国際書留)	0
収入合計	0	支出合計	0
収入-支出(雑収入)	0		

参考資料 4:平成 28 年度 8, 9 月期学術振興基金会計決算

平成 28 年度 8, 9 月期学術振興基金会計決算
(平成 27 年 8 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

収入の部		支出の部	
		(単位:円)	
平成 27 年度繰越金	3,297,629	平成 28 年度振興基金賞	0
利息	8	振込手数料	0
		法人化	0
		平成 28 年度 10 月期以降への繰越金	3,297,637
収入合計	3,297,637	支出合計	3,297,637

参考資料 5:平成 28 年度 8, 9 月期会計監査報告

会計監査報告書

日本粘土学会の平成 28 年度における平成 27 年 8 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日の決算報告にあたり、記載事実に相違ないことを確認しましたので、ここに報告申し上げます。

平成 28 年 1 月 23 日

会計監査役

月村 勝 宏 

高橋 範 行 

1. 平成 28 年度収支予算書

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度予算書
(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額 (H27.10.1～H28.7.31)	当初年間予算額 (H27.8.1～H28.7.31)	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	3,174,500	3,265,500	-91,000	
正会員会費収入	2,163,000	2,240,000	-77,000	7,000 円×320 名
シニア会員会費収入	31,500	38,500	-7,000	3,500 円×11 名
学生会員会費収入	210,000	217,000	-7,000	3,500 円×62 名
賛助会員会費収入	770,000	770,000	0	40,000 円×7 社; 30,000 円×7 社; 20,000 円×14 社
② 学会誌出版事業収入	1,083,024	1,500,000	-416,976	
図書頒布収入	1,083,024	1,350,000	-266,976	
粘土科学誌 委託販売収入	54,448	70,000	-15,552	
粘土科学誌 購読料収入	70,000	70,000	0	
粘土科学誌 投稿料・別刷収入	320,080	400,000	-79,920	
粘土科学誌 バックナンバー収入	10,000	10,000	0	
Clay Science 誌 委託販売収入	106,544	110,000	-3,456	
Clay Science 誌 購読料収入	80,000	80,000	0	
Clay Science 誌 投稿料別刷収入	431,952	600,000	-168,048	
Clay Science 誌 バックナンバー収入	10,000	10,000	0	
講演要旨集(討論会外)収入	0	0	0	
その他印刷物収入	0	0	0	
出版物印税収入	0	0	0	
広告収入	0	150,000	-150,000	
③ 一般事業収入	580,847	600,000	-19,153	
討論会収入	180,847	600,000	-419,153	
参加料収入	180,847	600,000	-419,153	平成 27 年度 1,944,600 円
講演要旨集(大会時)収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
参考試料頒布事業収入	400,000	0	400,000	
④ その他収入	1,098,306	500,000	598,306	
受取利息収入	973	1,000	-27	
雑収入	1,097,333	499,000	598,333	前年度参考試料残高 598,333 円
⑤ 積立金受入収入	350,000	0	350,000	
積立金受入収入	350,000	0	350,000	学術振興賞、賞状ケース
事業活動収入計	6,286,677	5,865,500	421,177	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	2,530,057	3,500,000	-969,943	
粘土科学刊行費支出	1,207,826	1,750,000	-542,174	54 巻 2, 3 号(各号 650 部印刷)
印刷製本費支出	765,840	1,200,000	-434,160	
別刷印刷製本費支出	164,252	200,000	-35,748	
送達費支出	127,734	200,000	-72,266	
編集費支出	150,000	150,000	0	
Clay Science 誌刊行費支出	1,322,231	1,750,000	-427,769	19 巻 3, 4, 20 巻 1, 2 号(各号 650 部印刷)
印刷製本費支出	901,488	1,200,000	-298,512	
別刷印刷製本費支出	175,160	200,000	-24,840	
送達費支出	95,583	200,000	-104,417	
編集費支出	150,000	150,000	0	
その他印刷物支出	0	0	0	
② 一般事業費支出	1,532,857	960,000	572,857	
討論会開催費支出	598,863	610,000	-11,137	平成 27 年度 1,525,447 円
討論会運営費支出	600,000	600,000	0	
見学会費支出	0	0	0	
懇親会費支出	0	0	0	
シンポジウム	-1,137	10,000	-11,137	
参考試料頒布事業費支出	300,000	0	300,000	
各種委員会等運営費支出	100,000	100,000	0	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	地球惑星連合会費
国際交流費支出	140,000	140,000	0	AIPEA 会費
顕彰費支出	350,000	0	350,000	学会賞賞状、賞状ケース、学術振興賞
会議費支出	33,994	100,000	-66,006	
総会支出	0	0	0	
理事会支出	0	0	0	
常務委員会支出	33,994	100,000	-66,006	
その他会議費支出	0	0	0	
③ 管理費支出	0	0	0	
租税公課支出	0	0	0	
④ 事務費支出	1,959,474	2,710,768	-751,294	

業務委託費支出	1,110,780	1,350,000	-239,220
旅費・交通費支出	3,000	298,930	-295,930
通信・運搬費支出	265,980	300,000	-34,020
事務消耗品費支出	200,000	200,000	0
雑費支出	-40,286	141,838	-182,124
法人化準備費支出	420,000	420,000	0
事業活動支出計	6,022,388	7,170,768	-1,148,380
事業活動収支差額	264,289	-1,305,268	1,569,557
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	264,289	-1,305,268	1,569,557
前期繰越収支差額	372,056	1,305,268	-933,212
次期繰越収支差額	636,345	0	636,345

2. 平成 28 年度収支計算書

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度 収支計算書 (平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

一般会計

(単位:円)

科目	予算額 (H27.10.1～H28.7.31)	決算額 (H27.10.1～H28.7.31)	差異	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	3,174,500	3,017,000	157,500	
正会員会費収入	2,163,000	2,065,000	98,000	7,000 円×309 名
シニア会員会費収入	31,500	31,500	0	3,500 円×9 名
学生会員会費収入	210,000	150,500	59,500	3,500 円×43 名
賛助会員会費収入	770,000	770,000	0	40,000 円×7 社、30,000 円×7 社、20,000 円×14 社
② 学会誌出版事業収入	1,083,024	757,304	325,720	
図書頒布収入	1,083,024	757,304	325,720	学会誌出版事業収入の予算額との 325,720 円の減は粘土科学誌購読料収入増、Clay Science は委託販売費であるが別掲収入減、バックナンバー収入減の結果。
粘土科学誌 委託販売収入	54,448	49,680	4,768	
粘土科学誌 購読料収入	70,000	108,000	-38,000	
粘土科学誌 投稿料・別刷収入	320,080	82,080	238,000	
粘土科学誌 バックナンバー収入	10,000	0	10,000	
Clay Science 誌 委託販売収入	106,544	218,592	-112,048	
Clay Science 誌 購読料収入	80,000	46,880	33,120	
Clay Science 誌 投稿料・別刷収入	431,952	252,072	179,880	
Clay Science 誌 バックナンバー収入	10,000	0	10,000	
講演要旨集(討論会外)収入	0	0	0	
その他印刷物収入	0	0	0	
出版物印税収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
③ 一般事業収入	580,847	462,820	118,027	
討論会収入	180,847	0	180,847	第59回粘土科学学術論会
参加料収入	180,847	0	180,847	収入1,944,600 円-支出1,825,447 円=419,153 円
講演要旨集(大会時)収入	0	0	0	当初予算600,000 円-419,153 円=180,847 円
広告収入	0	0	0	
参考試料頒布事業収入	400,000	462,820	-62,820	参考試料頒布事業費収入は予算に比較して 62,820 円の増収
④ その他収入	1,098,306	986,386	111,920	
受取利息収入	973	80	893	
雑収入	1,097,333	986,306	111,027	前年度参考試料の残高598,333 円を含むものであり、111,027 円の減
⑤ 積立金受入収入	350,000	709,128	-359,128	
学術振興賞	350,000	282,216	67,784	
一般会計繰入	0	426,912	-426,912	
事業活動収入計	6,286,677	5,932,638	354,039	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	2,530,057	3,528,786	-998,729	
粘土科学刊行費支出	1,207,826	1,270,160	-62,334	54 巻 2, 3 号(各号 650 部印刷)
印刷製本費支出	765,840	870,480	-104,640	

別刷印刷製本費支出	164,252	81,756	82,496	
送達費支出	127,734	167,924	-40,190	
編集費支出	150,000	150,000	0	
Clay Science 誌刊行費支出	1,322,231	2,258,626	-936,395	19巻2,3,4,20巻1,2号(各号650部印刷)
印刷製本費支出	901,488	1,804,896	-903,408	
別刷印刷製本費支出	175,160	83,160	92,000	
送達費支出	95,583	370,570	-274,987	
編集費支出	150,000	0	150,000	
その他印刷物支出	0	0	0	
② 一般事業費支出	1,532,857	817,895	714,962	
討論会開催費支出	598,863	0	598,863	
討論会運営費支出	600,000	0	600,000	当初予算610,000円—シンポジウム11,137円
見学会費支出	0	0	0	
懇親会費支出	0	0	0	
シンポジウム	-1,137	0	-1,137	
参考試料頒布事業費支出	300,000	284,302	15,698	
各種委員会等運営費支出	100,000	50,000	50,000	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	地球惑星連合会費
国際交流費支出	140,000	149,605	-9,605	AIPEA 会費
顕彰費支出	350,000	282,216	67,784	賞状, 賞状ケース
会議費支出	33,994	41,772	-7,778	
総会支出	0	0	0	
理事会支出	0	0	0	
常務委員会支出	33,994	41,772	-7,778	
その他会議費支出	0	0	0	
③ 管理費支出	0	0	0	
租税公課支出	0	0	0	
④ 事務費支出	1,959,474	1,958,013	1,461	
業務委託費支出	1,110,780	1,130,944	-20,164	
旅費・交通費支出	3,000	27,398	-24,398	
通信・運搬費支出	265,980	224,733	41,247	
事務消耗品費支出	200,000	200,947	-947	
雑費支出	-40,286	8,844	-49,130	
法人化準備費支出	420,000	365,147	54,853	
事業活動支出計	6,022,388	6,304,694	-282,306	
事業活動収支差額	264,289	-372,056	636,345	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	264,289	-372,056	636,345	
前期繰越収支差額	372,056	372,056	0	
次期繰越収支差額	636,345	0	636,345	

3. 平成 28 年度標準粘土試料会計決算

日本粘土学会 標準粘土試料決算報告 (平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

収入の部		支出の部		(単位:円)
試料売り上げ	394,500	試料代金	208,008	
試料売り上げ(海外)	68,320	試料容器代金	10,260	
平成 26 年度分収入	0	事務手数料	11,876	
預金利息	0	振込手数料	4,158	
		広告料 討論会	50,000	
収入合計	462,820	支出合計	284,302	
収入-支出	178,518			

4. 平成 28 年度 Clay Minerals 購読関係収支

日本粘土学会 Clay Minerals 購読関係収支
(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

収入の部		支出の部		(単位:円)
購読料(5,900 円×16 名)	94,400	送金小切手+手数料	87,735	
		送料(国際書留)	2,200	
収入合計	94,400	支出合計	89,935	
収入-支出	4,465			

5. 平成 28 年度学術振興積立金決算

平成 28 年度学術振興積立金決算
(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

(単位:円)

科 目	予算額 (H27.10.1～H28.7.31)	決算額 (H27.10.1～H28.7.31)	差 異	備 考
学術振興積立金 増加分				
前年度繰越金	3,297,637	3,297,637	0	
受取利息	990	602	388	
学術振興積立金 減少分				
本年度引当金	350,000	709,128	-359,128	学術振興賞(Asian Clay 50,000 円×5 名)、賞状ケース 32,216 円、一般会計へ 426,912 円
振込手数料	1,000	0	1,000	
次年度繰越金	2,947,627	2,589,111	358,516	

6. 平成 28 年度貸借対照表

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度貸借対照表
(平成 28 年 7 月 31 日現在)

(単位:円)

科 目	期 末 (H28.7.31 現在)	期 首 (H27.10.1 現在)	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	88,220	18,734	69,486
預 金	150,154	1,613,009	-1,462,855
未収金	709,128	124,304	584,824
流動資産合計	947,502	1,756,047	-808,545
2. 固定資産			
(1)基本財産			
預 金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2)その他の固定資産			
特定資産			
学術振興積立金預金	3,298,239	3,297,637	602
その他の固定資産合計	3,298,239	3,297,637	602
固定資産合計	3,298,239	3,297,637	602
資産合計	4,245,741	5,053,684	-807,943
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	935,002	785,658	149,344
前受金	12,500	0	12,500
流動負債合計	947,502	785,658	161,844
2. 固定負債			
引当金			
学術振興積立金引当金	709,128	0	709,128
固定負債合計	709,128	0	709,128
負債合計	1,656,630	785,658	870,972
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	2,589,111	4,268,026	-1,678,915
正味財産合計	2,589,111	4,268,026	-1,678,915
負債及び正味財産合計	4,245,741	5,053,684	-807,943

7. 平成 28 年度財産目録

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度財産目録
(平成 28 年 7 月 31 日現在)

(単位：円)

科 目	期 末 (H28.7.31 現在)	期 首 (H27.10.1 現在)	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	88,220	18,734	69,486
郵便振替	54,013	738,341	-684,328
普通預金 みずほ銀行 (日本粘土学会)	47,740	266,315	-218,575
普通預金 みずほ銀行 (一社 日本粘土学会)	43,919	0	43,919
普通預金 三菱東京UFJ銀行 (標準粘土試料)	0	608,353	-608,353
普通預金 三菱東京UFJ銀行 (一社 日本粘土学会)	4,482	0	4,482
未収金 別刷代	0	74,304	-74,304
未収金 標準粘土広告分	0	50,000	-50,000
未収金 学術振興積立金引当金	709,128	0	709,128
流動資産合計	947,502	1,756,047	-808,545
2. 固定資産			
その他の固定資産 特定資産			
定期預金 みずほ銀行 (学術振興積立金)	2,800,000	2,800,000	0
普通預金 みずほ銀行 (学術振興積立金)	498,239	497,637	602
固定資産合計	3,298,239	3,297,637	602
資産合計	4,245,741	5,053,684	-807,943
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 オフィス・ソフィエル	0	26,714	-26,714
未払金 標準粘土広告分	0	50,000	-50,000
未払金 学術図書印刷	262,816	309,350	-46,534
未払金 ニシキプリント	386,964	396,468	-9,504
未払金 ヤマト運輸	3,006	3,126	-120
未払金 学術振興金分	282,216	0	282,216
前受金 会費	12,500	0	12,500
流動負債合計	947,502	785,658	161,844
2. 固定負債			
引当金			
学術振興積立金引当金	709,128	0	709,128
固定負債合計	709,128	0	709,128
負債合計	1,656,630	785,658	870,972
正味財産	2,589,111	4,268,026	-1,678,915

8. 平成 28 年度正味財産増減計算書

一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度正味財産増減計算書
(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

(単位：円)

科 目	当年度 (H27.10.1～H28.7.31)	前年度*	増 減*
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	3,017,000		
正会員受取会費	2,065,000		
シニア会員受取会費	31,500		
学生会員受取会費	150,500		
賛助会員受取会費	770,000		
② 学会誌出版事業収益	757,304		
図書頒布収入	757,304		
粘土科学誌 委託販売収入	49,680		
粘土科学誌 購読料収入	108,000		

粘土科学誌 投稿料・別刷収入	82,080		
粘土科学誌 バックナンバー収入	0		
Clay Science 誌 委託販売収入	218,592		
Clay Science 誌 購読料収入	46,880		
Clay Science 誌 投稿料・別刷収入	252,072		
Clay Science 誌 バックナンバー収入	0		
講演要旨集(討論会外)収入	0		
その他印刷物収入	0		
出版物印税収入	0		
広告収入	0		
③ 一般事業収益	462,820		
討論会収入	0		
参加料収入	0		
講演要旨集(大会時)収入	0		
広告収入	0		
参考試料頒布事業収入	462,820		
④ その他収入	986,386		
受取利息収入	80		
雑収入	986,306		
⑤ 積立金受入収入	709,128		
積立金受入収入	709,128		
経常収益計	5,932,638		
(2) 経常費用			
① 学会誌出版事業費	3,528,786		
粘土科学刊行費支出	1,270,160		
印刷製本費支出	870,480		
別刷印刷製本費支出	81,756		
送達費支出	167,924		
編集費支出	150,000		
Clay Science 誌刊行費支出	2,258,626		
印刷製本費支出	1,804,896		
別刷印刷製本費支出	83,160		
送達費支出	370,570		
編集費支出	0		
その他印刷物支出	0		
② 一般事業費	817,895		
討論会開催費支出	0		
討論会運営費支出	0		
見学会費支出	0		
懇親会費支出	0		
シンポジウム	0		
参考試料頒布事業費支出	284,302		
各種委員会等運営費支出	50,000		
学術交流費支出	10,000		
国際交流費支出	149,605		
顕彰費支出	282,216		
会議費支出	41,772		
総会支出	0		
理事会支出	0		
常務委員会支出	41,772		
その他会議費支出	0		
③ 管理費	0		
租税公課支出	0		
④ 事務費	1,958,013		
業務委託費支出	1,130,944		
旅費・交通費支出	27,398		
通信・運搬費支出	224,733		
事務消耗品費支出	200,947		
雑費支出	8,844		
法人化準備費支出	365,147		
経常費用計	6,304,694		
当期経常増減額	-372,056		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0		
① 固定資産取崩益	0		
② 固定資産評価益	0		
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	-1,678,915		
一般正味財産期首残高	4,268,026		
一般正味財産期末残高	2,589,111		

II. 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高		0	
指定正味財産期末残高		0	
III. 正味財産期末残高		2,589,111	

*法人化後の初年度であるため、前年度欄及び増減欄は記載していない。

9. 平成 28 年度監事監査報告

平成 28 年 8 月 8 日

監 事 監 査 報 告 書

一般社団法人日本粘土学会
会長 黒田 一幸 殿

一般社団法人日本粘土学会

監事 月村勝宏 

監事 高橋範行 

私たち監事は、一般社団法人日本粘土学会の平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 7 月 31 日までの平成 28 年度の監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、一般社団法人日本粘土学会の常務委員会及び理事会等の会議に出席して理事及び使用人等から業務の執行状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、平成 28 年 8 月 8 日に当該事業年度に係る事業報告書、計算書類（収支計算書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書）及びその付属明細書等の調査を行いました。

2 監査の結果

- (1) 常務委員及び理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 計算書類及びその付属明細書等は、当法人の収支、財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

第3号議案 平成29年度事業計画案

一般社団法人日本粘土学会 平成29年度事業計画書
(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

1. 学術雑誌の編集と発行

(1) 粘土科学

学会誌「粘土科学」を下記のとおり3冊発行する。

平成28年8月 第55巻1号を発行予定、主な掲載内容:第60回粘土科学討論会のお知らせ(プログラム等)、日本粘土学会平成28年度総会について、論文、その他

平成29年1月 第55巻2号を発行予定、主な掲載内容:平成28年度日本粘土学会学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞・論文賞・優秀発表賞の授与と表彰、第61回粘土科学討論会の予告、論文、その他

平成29年3月 第55巻3号を発行予定、主な掲載内容:平成29年度日本粘土学会学会賞等(学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞)受賞候補者の募集、平成29年度日本粘土学会学術振興賞の募集、第61回粘土科学討論会のお知らせ(講演申込み等)、論文、その他

(2) Clay Science

英文学会誌「Clay Science」を下記のとおり4冊発行する。

平成28年9月 Vol.20 (2016), No.3を発行予定、平成28年12月 Vol.20 (2016), No.4を発行予定

平成29年3月 Vol.21 (2017), No.1を発行予定、平成29年6月 Vol.21 (2017), No.2を発行予定

Clay Science への投稿数を増やすため、会員及び会員以外の国内・国外研究者への積極的な投稿呼びかけを行う。

2. 研究発表会・見学会等の開催

(1) 第60回粘土科学討論会(九州大学)の準備と開催

平成28年8月 討論会講演要旨集の印刷とpdf版の作成。シンポジウム講演者への記念品、名札、領収証の準備。懇親会の進行や見学会のバス予約を確定する。

平成28年9月 会場(口頭発表、ポスター発表、会議室、受付等)の設営。使用する機器等(レーザーポインタ、ベル、ストップウォッチ、電源コード、予備パソコン、プロジェクター、マイクなど)の準備。会場で販売する学会誌等(粘土科学、Clay Science、討論会要旨集)のバックナンバーと領収書の準備。第60回粘土科学討論会の開催(15と16日は講演会、17日は見学会)。討論会の会計処理と会計報告の作成、粘土科学掲載用の討論会報告書を作成する。

(2) 第61回粘土科学討論会(富山大学)の準備

平成28年12月 討論会の開催予告をホームページに掲載する。

平成29年1月 討論会の開催計画を作成する。

平成29年2月 事務局から関連学会への共催の依頼を行う。

平成29年3月 第61回粘土科学討論会のお知らせ(講演申込み等)を粘土科学及びホームページに掲載する。

平成29年6月 講演申込みの受付を行う。

平成29年7月 講演プログラム(案)を作成する。第61回粘土科学討論会のお知らせ(プログラム等)を粘土科学に掲載する。講演要旨に掲載する企業広告の募集を行う。

3. シンポジウム・セミナーの開催

第61回粘土科学討論会でのシンポジウムの企画及び実施に向けた準備を行う。シンポジウムテーマを理事会に諮って決定する。4～5名の講師を依頼し、開催時間3時間程度(各講師30～40分程度)を予定している。シンポジウムの開催に向けて、以下の準備を行う。

平成29年1月末 シンポジウム概略を草案

平成29年2月末 スケジュール決定、講演者確定・依頼

平成29年3月末 粘土科学及びHP掲載の案内作成

平成29年7月末 予稿原稿の依頼・収集

4. 標準試料

日本粘土学会参考試料として、次の粘土鉱物試料の頒布を行う。

- JCSS-1101 カオリナイト(関白)
- JCSS-1301 ディッカイト(勝光山)
- JCSS-2101 パイロフィライト(勝光山)
- JCSS-3101 モンモリロナイト(月布)
- JCSS-3102 モンモリロナイト(三川)
- JCSS-3501 合成サポナイト(クニミネ工業)
- JCSS-5501 ハイドロバイオタイト(南アフリカ)

5. 広 報

平成 29 年度のホームページの主な更新及び掲載内容は下記のとおりである。

- 平成 28 年 10 月 平成 28 年度総会議案書、平成 28 年度総会議事録、第 1 回理事会及び常務委員会議事録、役員及び常務委員構成等の更新
- 平成 28 年 12 月 第 61 回討論会予告の掲載
- 平成 29 年 3 月 平成 29 年度日本粘土学会学会賞等(学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞)受賞候補者の募集、平成 29 年度日本粘土学会学術振興賞の募集、第 61 回粘土科学討論会のお知らせ(講演申込み等)の掲載
- 平成 29 年 7 月 第 61 回粘土科学討論会のお知らせ(プログラム等)、議事録の掲載
- 平成 29 年 8 月 総会開催のお知らせ、議事録の掲載

6. 渉 外

AIPEA ニュースレターの作成及び送付、第 3 回アジア粘土会議の広報や開催に対する協力等を行う。また、第 16 回国際粘土学会に対する広報と協力も行い、米国粘土学会との協力関係を継続する。

7. 表 彰

(1) 学会賞等

平成 29 年度日本粘土学会賞等(学会賞、功績賞、奨励賞、技術賞)の受賞候補者の推薦を募集する。募集方法は粘土科学及びホームページへの募集記事の掲載と会員へのメール配信とする。選考委員会において受賞候補者の選考を行う。また、粘土科学誌および Clay Science 誌に掲載された論文の中から論文賞受賞候補論文の選考を行う。各賞の候補者数等は次のとおりとする。学会賞:1名以内、功績賞:若干名、奨励賞:2名以内、技術賞:2名(件)以内、論文賞:原則として2編。

(2) 学術振興賞

平成 29 年 5 月 1 日から平成 30 年 4 月 30 日までに海外で開催される粘土科学に関する国際会議で発表を行う学生会員を対象として、平成 29 年度学術振興賞の募集を行う。募集方法は粘土科学及びホームページへの募集記事の掲載と会員へのメール配信とする。応募者に対して選考委員会での受賞者候補者の選考を行う。受賞者数は2名以内とする。

8. 研究促進

粘土科学の研究を促進するため、研究グループの設立を認めて活動資金の一部を援助する。研究グループの活動期間は原則として3年とし、活動資金の援助は活動期間を通して1回限り5万円とする。

9. 庶 務

(1) 他学会等との連絡・協力

公益社団法人日本地球惑星科学連合の団体会員として地球科学系学会との連携、日本学術会議の動向等に関する情報収集を行う。

(2) 関連学協会との共催・協賛

日本粘土学会が関係する6部門の学協会が開催する学会、講演会、展示会等の共催・協賛を行い、連携と協力を進める。

(3) 会員動向

会員動向の適切な把握に努める。

10. 学会誌等の電子化推進

- (1) 国立情報学研究所電子図書館事業(NII-ELS)の平成 29 年 3 月での終了に伴い、同研究所提供の学術コンテンツサービス(CiNii)に掲載されている「粘土科学」、「Clay Science」、「粘土科学討論会講演要旨集」の各最新号までの電子データを J-STAGE に移行する。
- (2) 専門業者に協力を依頼してホームページを新バージョンへ移行する。
- (3) 来年度以降発行の「粘土科学」、「Clay Science」、「粘土科学討論会講演要旨集」を電子化して、J-STAGE に登録するための実務作業を行う。

11. 常務委員会及び理事会

(1) 常務委員会

平成 29 年度事業の業務を執行するため、下記のとおり常務委員会を開催する。

9 月 16 日(金)第1回常務委員会

主な議題:平成 29 年度年間スケジュール、平成 29 年度常務委員の役割分担、粘土科学討論会について

1 月 28 日(土)第2回常務委員会

主な議題:平成 29 年度事業中間報告、平成 29 年度会計中間報告、第 60 回粘土科学討論会会計報告、第 61 回粘土科学討論会について、その他

7 月 15 日(土)第3回常務委員会

主な議題:平成 29 年度事業中間報告、平成 29 年度会計中間報告、平成 30 年度事業計画、平成 30 年度予算、平成 29 年度学会賞等の選考結果、平成 29 年度学術振興賞選考結果、第 61 回粘土科学討論会プログラム及びシンポジウム、その他

8 月 26 日(土)第4回常務委員会

主な議題:平成 29 年度事業報告、平成 29 年度会計決算及び監査報告、平成 29 年度総会議案書、第 61 回粘土科学討論会について、その他

(2) 理事会

平成 29 年度事業の業務執行を決定するため、下記のとおり理事会を開催する。

9 月 15 日(木)第1回理事会

主な議題:平成 29 年度副会長、筆頭副会長、常務委員長の選任、平成 29 年度代表理事の選任、平成 29 年度常務委員会委員の選出、各種委員会委員の選出、平成 29 年度年間スケジュール、粘土科学討論会について

1 月 28 日(土)第2回理事会

主な議題:平成 29 年度事業中間報告、平成 29 年度会計中間報告、第 60 回粘土科学討論会会計報告、第 61 回粘土科学討論会について、その他

7 月 15 日(土)第3回理事会

主な議題:平成 29 年度事業中間報告、平成 29 年度会計中間報告、平成 30 年度事業計画、平成 30 年度予算、平成 29 年度学会賞等の選考結果、平成 29 年度学術振興賞選考結果、第 61 回粘土科学討論会プログラム及びシンポジウム、その他

8 月 26 日(土)第4回理事会

主な議題:平成 29 年度事業報告、平成 29 年度会計決算及び監査報告、平成 29 年度総会議案書、第 61 回粘土科学討論会について、その他

第4号議案 平成29年度収支予算案

一般社団法人日本粘土学会 平成29年度予算書
(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

一般会計

(単位:円)

科 目	平成29年度予算額 (H28.8.1～H29.7.31)	H28年度予算額 (H27.10.1～H28.7.31)	差 額	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	3,214,500	3,174,500	40,000	
正会員会費収入	2,184,000	2,163,000	21,000	7,000円×312名
シニア会員会費収入	35,000	31,500	3,500	3,500円×10名
学生会員会費収入	185,500	210,000	-24,500	3,500円×53名
賛助会員会費収入	810,000	770,000	40,000	40,000円×8社; 30,000円×7社; 20,000円×14社
② 学会誌出版事業収入	1,320,000	1,083,024	236,976	
図書頒布収入	1,320,000	1,083,024	236,976	
粘土科学誌 委託販売収入	100,000	54,448	45,552	
粘土科学誌 購読料収入	100,000	70,000	30,000	
粘土科学誌 投稿料・別刷収入	350,000	320,080	29,920	
粘土科学誌 バックナンバー収入	10,000	10,000	0	
Clay Science 誌 委託販売収入	150,000	106,544	43,456	
Clay Science 誌 購読料収入	100,000	80,000	20,000	
Clay Science 誌 投稿料・別刷収入	500,000	431,952	68,048	
Clay Science 誌 バックナンバー収入	10,000	10,000	0	
講演要旨集(討論会外)収入	0	0	0	
その他印刷物収入	0	0	0	
出版物印税収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
③ 一般事業収入	2,320,000	580,847	1,739,153	
討論会収入	1,920,000	180,847	1,739,153	
参加料収入	1,040,000	180,847	859,153	
見学会収入	120,000	0	120,000	
懇親会収入	600,000	0	600,000	
講演要旨集(大会時)収入	0	0	0	
広告収入	160,000	0	160,000	
参考試料頒布事業収入	400,000	400,000	0	
④ その他収入	500,000	1,098,306	-598,306	
受取利息収入	1,000	973	27	
雑収入	499,000	1,097,333	-598,333	
⑤ 積立金受入収入	800,000	350,000	450,000	
積立金受入収入	800,000	350,000	450,000	学術振興積立金より
事業活動収入計	8,154,500	6,286,677	1,867,823	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	3,200,000	2,530,057	669,943	
粘土科学刊行費支出	1,550,000	1,207,826	342,174	55巻2.3号, 56巻1号(各号650部印刷)
印刷製本費支出	1,000,000	765,840	234,160	
別刷印刷製本費支出	200,000	164,252	35,748	
送達費支出	200,000	127,734	72,266	
編集費支出	150,000	150,000	0	
Clay Science 誌刊行費支出	1,650,000	1,322,231	327,769	20巻3, 4, 21巻1, 2号(各号650部印刷)
印刷製本費支出	1,100,000	901,488	198,512	
別刷印刷製本費支出	200,000	175,160	24,840	
送達費支出	200,000	95,583	104,417	
編集費支出	150,000	150,000	0	
その他印刷物支出	0	0	0	
② 一般事業費支出	2,931,137	1,532,857	1,398,280	
討論会開催費支出	1,531,137	598,863	932,274	
討論会運営費支出	800,000	598,863	201,137	
見学会費支出	120,000	0	120,000	
懇親会費支出	600,000	0	600,000	
シンポジウム	11,137	0	11,137	
参考試料頒布事業費支出	240,000	300,000	-60,000	
各種委員会等運営費支出	100,000	100,000	0	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	地球惑星連合会費
国際交流費支出	140,000	140,000	0	AIPEA 会費
顕彰費支出	10,000	350,000	-340,000	賞状
学術振興賞支出	100,000	0	100,000	学術振興賞(50,000円×2名)
電子化推進経費	700,000	0	700,000	
会議費支出	100,000	33,994	66,006	
總會支出	0	0	0	
理事会支出	0	0	0	

常務委員会支出	100,000	33,994	66,006
その他会議費支出	0	0	0
③ 管理費支出	70,000	0	70,000
租税公課支出	70,000	0	70,000
④ 事務費支出	1,953,363	1,959,474	-6,111
業務委託費支出	1,350,000	1,110,780	239,220
旅費・交通費支出	300,000	3,000	297,000
通信・運搬費支出	200,000	265,980	-65,980
事務消耗品費支出	100,000	200,000	-100,000
雑費支出	3,363	-40,286	43,649
法人化準備費支出	0	420,000	-420,000
事業活動支出計	8,154,500	6,022,388	2,132,112
事業活動収支差額	0	264,289	-264,289
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	0	264,289	-264,289
前期繰越収支差額	0	372,056	-372,056
次期繰越収支差額	0	636,345	-636,345

第5号議案 平成29・30年度理事の選任

平成28年6月22日に公示された平成29・30年度役員選挙により選出された理事候補者及び会長指名による理事候補者は以下のとおりです。下記の理事候補者29名を平成29・30年度日本粘土学会理事に選任することを提案します。

一般社団法人日本粘土学会 平成29・30年度理事候補者(順不同・敬称略)

役職	氏名	分野	所属
理事	會澤 純雄	2, 3	岩手大学
理事	伊藤 健一	6, 4, 5	宮崎大学
理事	伊藤 弘志	5,1	クニミネ工業(株)
理事	上原 誠一郎	1	九州大学
理事	上原 元樹	5, 2, 6	(公財)鉄道総合技術研究所
理事	梅村 泰史	3	防衛大学校
理事	蛭名 武雄	2	産業技術総合研究所
理事	河野 元治*	1, 4	鹿児島大学
理事	大川 政志	3	沼津工業高等専門学校
理事	小暮 敏博*	1,2	東京大学
理事	大河原 正文	5	岩手大学
理事	太田 俊一	2	トピー工業(株)
理事	岡田 友彦	2	信州大学
理事	川俣 純	3	山口大学
理事	桑原 義博	1	九州大学
理事	地下 まゆみ	1, 5	大阪大谷大学
理事	篠原 也寸志	1	労働安全衛生総合研究所
理事	高橋 範行	2	水澤化学工業(株)
理事	田村 堅志	2, 3	物質・材料研究機構
理事	千野 裕之	5	(株)大林組技術研究所
理事	八田 珠郎	1, 4, 6	千葉科学大学
理事	林 亜紀	2	神戸薬科大学
理事	前田 雅喜	2	産業技術総合研究所
理事	牧野 知之	4	農業環境技術研究所
理事	丸茂 克美	1, 2	富山大学
理事	皆瀬 慎	2	(株)ホーجون
理事	宮脇 律郎	1	(独)国立科学博物館
理事	和田 信一郎	4, 5	九州大学
理事	渡辺 雄二郎	2	金沢工業大学

分野:1:地球科学, 2:資源・材料, 3:化学・物理, 4:土壌・肥料・農林業, 5:建設・土木, 6:環境・新領域
以上、理事候補29名。*印は会長指名による理事候補を表します。

第6号議案 平成29・30年度会長の選任

平成28年6月22日に公示された平成29・30年度役員選挙により選出された会長候補者は以下のとおりです。
下記の会長候補者を平成29・30年度日本粘土学会会長に選任することを提案します。

一般社団法人日本粘土学会 平成29・30年度会長候補者(敬称略)

役職	氏名	分野	所属
会長	八田 珠郎	1, 4, 6	千葉科学大学

分野:1:地球科学, 2:資源・材料, 3:化学・物理, 4:土壌・肥料・農林業, 5:建設・土木, 6:環境・新領域

第7号議案 平成 29・30 年度監事の選任

平成 28 年 6 月 22 日に公示された平成 29・30 年度役員選挙により選出された監事候補者は以下のとおりです。
下記の監事候補者2名を平成 29・30 年度日本粘土学会監事に選任することを提案します。

一般社団法人日本粘土学会 平成 29・30 年度監事候補者(順不同・敬称略)

役職	氏名	分野	所属
監事	月村 勝宏	1	産業技術総合研究所
監事	山崎 淳司	1, 2, 6	早稲田大学

分野:1:地球科学, 2:資源・材料, 3:化学・物理, 4:土壌・肥料・農林業, 5:建設・土木, 6:環境・新領域

II. 報告事項

1. 平成 28 年度学会賞等の受賞者

(1) 学会賞

山崎淳司(やまざき あつし)会員 (早稲田大学理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科)

受賞題目「粘土鉱物および粘土類縁鉱物を利用した新規環境浄化材料の開発に関する研究」

(2) 功績賞 該当なし

(3) 奨励賞

三好陽子(みよし ようこ)会員 (産業技術総合研究所地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門)

受賞題目「ベントナイトのメチレンブルー吸着量標準測定法の研究」

(4) 技術賞

クニミネ工業(くにみねこうぎょう) 株式会社 (賛助会員)

受賞題目「膜材料用特殊粘土の開発」

(5) 論文賞

著者: J. T. Kloprogge and B. J. Wood

受賞論文: Chemical bonding and electronic structures of the $\text{Al}_2\text{Si}_2\text{O}_5(\text{OH})_4$ polymorphs kaolinite, dickite, nacrite, and halloysite by X-Ray Photoelectron Spectroscopy. *Clay Science* (2015), 19, 2, 39–44.

著者: Y. Date, Y. Kagawa, R. Sasai, K. Kohno, E. Hino, T. Fujii, K. Aoki and K. Oda

受賞論文: Preparation and characterization of layered double hydroxide/anionic fluorescein dye hybrid thin solid films with luminous properties. *Clay Science* (2015), 19, 4, 85–90.

2. 平成 28 年度学術振興賞の受賞者

石橋 光 (いしばし ひかる) 金沢工業大学大学院 工学研究科 バイオ・化学専攻 修士 2 年

工藤奈々 (くどう なな) 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 修士 1 年

村松佳祐 (まつむら けいすけ) 早稲田大学大学院 先進理工学研究科 先進理工学専攻 一貫制博士課程 1 年

鈴木駿平 (すずき しゅんぺい) 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 修士 1 年

仁科 遥 (にしな はるか) 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 修士 1 年

3. 第 60 回粘土科学討論会の開催状況

第 60 回粘土科学討論会の講演数及び参加登録者、懇親会参加者、見学会参加者は次のとおりです。

(1) 講演数

シンポジウム講演 9 件、一般講演 口頭発表 51 件、ポスター発表 35 件、合計 95 件

(2) 参加登録者

正会員(含シニア会員, 名誉会員) 86 名、学生会員 19 名、共催学会員 9 名

共催学会学生会員 0 名、非会員 4 名、学生非会員 10 名、合計 128 名

(3) 懇親会参加者 95 名

(4) 見学会参加者 24 名

4. その他